

学校法人立川学園 専門学校公務員ゼミナール佐賀校

令和2年度

自己評価報告書

令和3年4月1日

学校法人立川学園 専門学校公務員ゼミナール佐世保校

(1) 教育理念・目標

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
学校の理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生保護者等に周知がなされているか	2
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

【今後の課題と改善方策】

本校の教育理念・目標・育成人材像などをHPで告知し周知に努めているが、徹底できているとはいい難く、改善の余地がある。

【特記事項】

特になし

(2) 学校運営

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
人事、給与に関する規程等は整備されているか	3
教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動に対する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

【今後の課題と改善方策】

昨年の課題として上がっていた情報公開が不十分である点について、本年度はHP上で各種情報の公開をした。

【特記事項】

事業計画については、毎年度グループ校の責任者会議にて審議し、理事会にて決定している。年間目標、事業方針は全教職員に通達され、全教職員が目標達成に尽力している。独自のサーバーを備え、グループ校の情報共有、活用を円滑に行える情報システムを整備している。

(3) 教育活動

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科としての就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

【今後の課題と改善方策】

昨年度の課題として、オンライン授業の提供をする環境整備について上げていた。今年度は、コロナの影響もあり、4月、5月は登校日を減らし、オンライン授業を取り入れた。結果的に、環境整備、ネット配信の整備ができた。ただし、クオリティの更なる向上、学生フォロー体制の構築など、課題も残っている。

【特記事項】

アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーを策定し、教育活動の透明化を図っている。様々なニーズに合わせた学習機会を提供するため、オンライン授業の拡大を計画している。

(4) 学修成果

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	3
資格取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4

【今後の課題と改善方策】

簿記検定、漢字検定の資格取得率が向上した。

【特記事項】

特になし

(5) 学生支援

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	2
学生の生活環境への支援は行われているか	2
保護者と適切に連携しているか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

【今後の課題と改善方策】

コロナ禍で自宅オンライン授業が増えた中、学生フォローを積極的に行った。一方、一定数の学生は、モチベーションが上がらず学習の遅れが見られた。次年度は対面授業中心となるため、学生の支援を行いやすくなるが、細かなフォロー、学習意欲の維持、向上に努めていく。

【特記事項】

学生の経済的側面に対する支援体制を強化するため、「高等教育の就学支援制度」対象校となった。その他、本校独自の各種奨学制度を整備しており、経済的側面に対する支援体制を充実させている。また、過去の受験生の情報を積極的に開示し、就職支援を実施している。

(6) 教育環境

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
防災に対する体制は整備されているか	4

【今後の課題と改善方策】

学生のニーズに合わせた学習環境の提供が課題となる。オンライン授業など様々なメディアを活用した授業を行えるように、録画設備の刷新、学習プログラムの構築を行う必要がある。

【特記事項】

特になし

(7) 学生の受入れ募集

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか	4
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

【今後の課題と改善方策】

募集活動は適切に行っているが、今後も、正しい情報を提供し、適切な募集活動に努めたい。

【特記事項】

高校訪問、高校内ガイダンスを実施し、本校の周知に努めている。

(8) 財務

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

【今後の課題と改善方策】

少子化の影響により、学生数の減少が懸念される。通信コースのように学生のニーズに合わせ、学習形態を多様化し、収入の安定化を図りたい。

【特記事項】

収支のバランスが取れており、財務基盤は安定しているといえる。

(9) 法令等の遵守

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
自己評価結果を公開しているか	4

【今後の課題と改善方策】

学校運営において遵守すべき法令及び一般法令について、学校としては当然遵守している。引き続き、全ての教職員が遵守すべき法令を理解するよう努めていく。

(10) 社会貢献・地域貢献

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の教育資源（教員派遣等）を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3

【今後の課題と改善方策】

引き続き、各高校・大学に教員の派遣、対策講座を行っていきたい。ボランティア活動については、コロナの影響もあり積極的にできる状況になかった。可能な範囲で、個人レベルのボランティア活動を推進した。

【特記事項】

学校周辺の清掃活動、個人レベルでのボランティア活動を行った。